

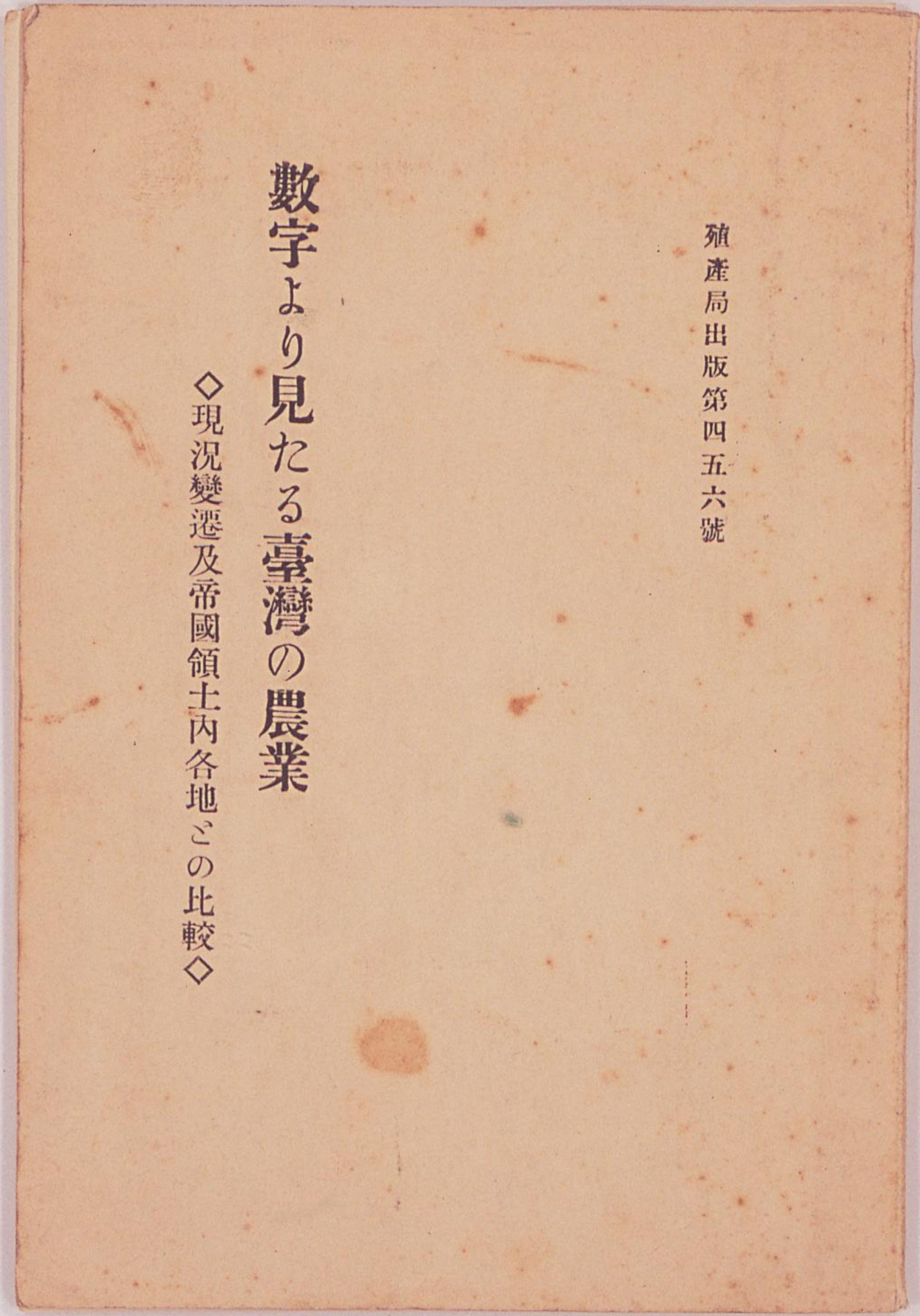
琉球大学学術リポジトリ

殖産局出版第四五六號「數字より見たる臺灣の農業-
現況變遷及帝國領土内各地との比較-

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄, 台湾, 殖産局, 農業 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38267

矢内原忠雄文庫

史料名	殖産局出版第四五六號「數字より見たる臺灣の農業—現況變遷及帝國領土内各地との比較—」大正十四年五月十六日發行
封筒番号	310
原文所所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成17年11月16日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	



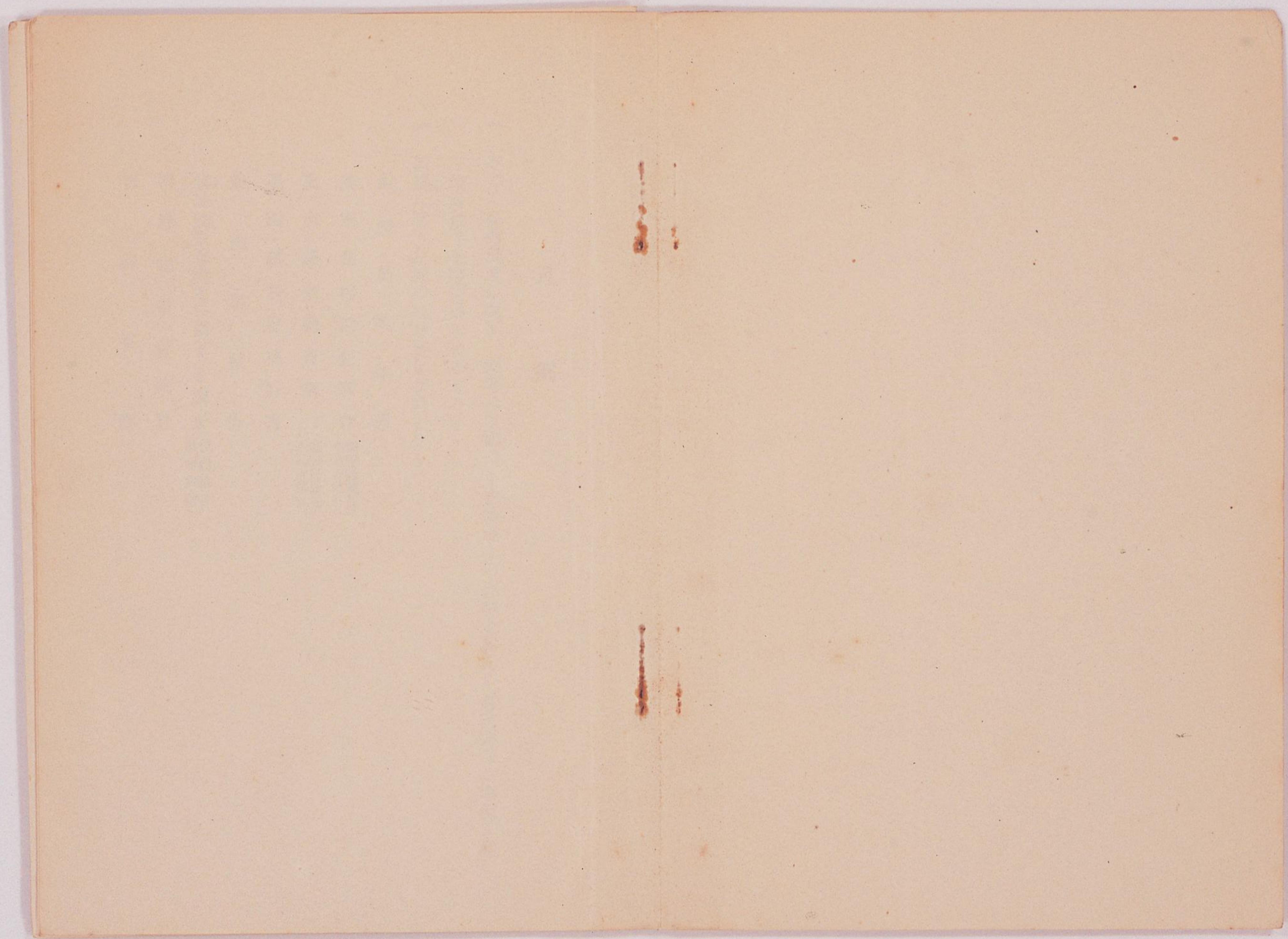
數字より見たる臺灣の農業

◇現況變遷及帝國領土内各地との比較◇

殖産局出版第四五六號



1/10



凡例

一、本書は臺灣農業の現況、變遷及帝國領土内各地との比較を見んが爲主要なる事項に就て統計數字を整理揭示せるものなり

二、編纂に當り左記の統計書を參考とせり

- 臺灣農業年報
- 農家食糧消費調査(臺灣農業基
本調査第三)
- 農家經濟調査第二(臺灣農業基
本調査第五)
- 臺灣總督府統計書
- 農商務統計
- 耕地擴張及潰地に關する調査(農商務省
農務局調)
- 朝鮮總督府統計
- 朝鮮要覽

樺太廳治一斑
日本帝國、國勢一斑

第四十三回、日本帝國統計年鑑

一、本書中臺灣の面積單位甲は二九三四坪（九反七畝二十四步）にして内地の約一町に當る

大正十四年五月一日

臺灣總督府殖產局農務課

内 容

一	一	本島農家戸數の變遷と現況	一
二	二	帝國領土内各地の總戸數と農家戸數	二
三	ハ	本島農業人口の變遷と現況	三
四	イ	本島耕地面積の變遷と現況	四
五	ロ	帝國領土内各地の總面積と耕地面積	五
六	ハ	帝國領土内各地の將來擴張見込面積	六
七	ニ	帝國領土内各地の土地利用狀況	七
八	イ	本島農家一戸當耕地面積の變遷と現況	八
九	ロ	帝國領土内各地の農家一戸當耕地面積	九
一〇	ハ	本島人口一人當耕地面積の變遷と現況	一〇
一一	ニ	帝國領土内各地の人口一人當耕地面積	一一

四、農産物の生産物の		イ	本島農業生産總價額の變遷と現況……………	二
		ロ	本島各産業別生産總價額……………	三
		ハ	本島各農産物生産數量と價額……………	四
		ニ	帝國領土内各地の主要農産物單位面積當收量……………	六
		ホ	本島主要農産物最多收量……………	九
		ヘ	本島主要農産物産地價格の變遷と現況……………	一〇
五、農産物の加工貿易品の		イ	本島農産物貿易額の變遷と現況……………	三
		ロ	本島農産加工品貿易額の變遷と現況……………	四
		ハ	本島主要農産物並同加工品輸出入數量と價額……………	五
六、農家經濟状態		イ	本島農家々族一人當家計費年額……………	二九
		ロ	本島農家々族一人當食糧消費額……………	三〇
		ハ	本島農家負債別割合……………	三一

數字より見たる臺灣の農業

◇現況變遷及帝國領土内各地との比較◇

一、農業戸口

イ 本島農家戸数の變遷と現況

年次	總戸數		農家戸數		總戸數一〇〇 戸數の割合	備考
	實數	指數	實數	指數		
明治三五年	五、六八四	100	三、〇二五	100	六二	
明治四〇年	六、九九四	一二三	三、六三四	一二八	六〇	總戸數並農家戸數は共に一月を五人二分として人口より推算す
大正二年	六、四九二	一一五	四、〇三三	一二八	五九	同
大正五年	六、八五一	一二四	四、五二六	一二三	六一	同一月を五人三分として推算す
大正一二年	七、四七五	一二四	三、八四九	一二四	五三	

□ 帝國領土内各地の總戸數と農家戸數

地方	總戸數	農家戸數	總戸數一〇〇に對する農家戸數の割合	備考
臺灣	七四,七〇五	三八,四〇三	五三	大正十二年末現在
内地	一〇,六四,五二一	五,二五,六三三	四九	總戸數は國勢調査(大正九年十月一日現在)の世帯に依り農家戸數は農商務統計(大正十一年末現在)に依り(沖繩縣を含まず)
北海道	四四九,七六三	一七三,五九九	三九	同
樺太	二七,二六三	七,三五四	二七	大正十二年末現在
朝鮮	三,三五,九四三	二,七〇,八六六	八三	大正十二年末現在

ハ 本島農業人口の變遷と現況

年次	總人口		農業人口		總人口一〇〇に對する農業人口の割合
	實數	指數	實數	指數	
明治三五年	三,〇〇,四七五	100	一八六,九三三	100	六三
明治四〇年	三,三三,九六八	107	二,〇〇,三二七	107	六三
大正二年	三,五四,五五三	118	二,一九,四六八	116	六二
大正五年	三,五六,一〇九	120	二,二七,九五四	120	六三
大正十二年	三,九七,〇〇六	131	二,六三,八九二	129	五七

備考 農業人口に於て大正元年及六年の調査を缺くを以て便宜茲には總人口と共に夫々大正二年及五年を取り

二、耕地

イ 本島耕地面積の變遷と現況

年次	田		畑		計	
	面積	指數	面積	指數	面積	指數
明治三五年	三二,九九九 ^甲	100	一九,〇三三 ^甲	100	四五,〇三三 ^甲	100
明治四〇年	三八,五五〇	113	三〇,九九二	155	六四,五三三	149
大正元年	四六,三七四	137	三〇,九九七	154	七二,三六一	158
大正六年	三〇,四六八	111	四二,五二七	224	七二,九九五	165
大正一二年	三六,七六六	112	三九,六三三	201	七五,三九九	172

ロ 帝國領土内各地の總面積と耕地面積

地方	總面積	耕地面積	備考
臺灣	三,七〇八,七五 ^甲	七五,三九九 ^甲	總面積一〇〇に對する耕地面積の割合
内地	二九,三四一,九〇 ^甲	五,三六三,九九 ^甲	一八 沖縄縣を含まず以下之に當ぶ
北海道	九,五五七,七四	八五二,三四	九
樺太	三,六三七,六三	一八,三五〇	〇・五
朝鮮	三二,五八〇,三	四,三〇六,六四	一九

備考 臺灣、樺太、朝鮮は大正十二年末現在、内地及北海道は同十一年末現在とす

八 帝國領土内各地の將來擴張見込面積

地方	面積	備考
臺灣	一三、八五〇 ^甲	治水、灌溉によるもの及開墾によるもの(但し蕃地を除く)(豫察調査)
内地	一〇、七、六五三	開墾、開拓、新開等による(大正七年に於ける調査面積より其後大正十二年末の間に於ける擴張面積を差引たるものなり)
北海道	六、四、六三	同(同)
樺太	七〇、一九七	農耕適地にして開墾可能見込のもの(大正十二年末)
朝鮮	七、〇〇〇	山林傾斜地、干潟を含まず(大正十二年末)
計	一九七、三三六	

備考 各地方擴張見込の標準を異にするを以て比較對照は妥當を缺ぐも參考の爲之を掲記せり

二 帝國領土内各地の土地利用狀況

地方	實數			總面積一〇〇に對する割合		
	耕地	林地	野其他	耕地	林地	野其他
臺灣	七五、三九九 ^甲	二、五四六、三七八 ^甲	三六、九六一 ^甲	二二	六九	一〇
内地	五、二、三九六 ^甲	一、六、八四六、三六二 ^甲	七、二、四一四〇 ^甲	一八	五七	二五
北海道	八、五、三三四	五、四、七、〇〇〇	三、六、六、二七〇	九	五七	三四
樺太	一八、三三三	三、三、七、〇〇〇	二、六、二、三〇〇	〇・五	九一・五	八
朝鮮	四、三、〇、八四〇	一、五、六、三、〇〇〇	二、二、四、二、五八	一九	七一	一〇

備考 臺灣、樺太、朝鮮は大正十二年末現在、内地及北海道は同十一年末現在とす

三、耕地の戸數

1 本島農家一戸當耕地面積の變遷と現況

年次	田	畑	計
明治三五年	〇・七四 ^甲	〇・五八 ^甲	一・三二 ^甲
明治四〇年	〇・九〇	〇・九五	一・八四
大正二年	〇・八七	〇・九一	一・七八
大正五年	〇・八六	〇・九一	一・七七
大正一二年	〇・九七	一・〇三	二・〇〇

□ 帝國領土内各地の農家一戸當耕地面積

地方	耕地面積	農家戸數	一戸當耕地面積
臺灣	七七五、三九九 ^甲	三八八、四九二	二・〇〇 ^甲
内地	五、二三六、三九八 ^甲	五、二五一、六二二	一・〇〇 ^甲
北海道	八五三、一三四	一七七、三五九	四・八一
樺太	一八、三五三	七、三五四	二・四九
朝鮮	四、三二〇、八六四	二、七〇二、八三八	一・六〇

備考 臺灣、樺太、朝鮮は大正十二年末現在、内地及北海道は同十一年末現在とす

八 本島人口一人當耕地面積の變遷と現況

年次	耕地面積	總人口	人口一人當耕地面積
明治三五年	四五一、〇三二 ^甲	三、〇〇四、七五一	〇・一五〇 ^甲
明治四〇年	六七四、五二二	三、二二三、九六八	〇・二〇九
大正元年	七一、二八一	三、四七六、六七九	〇・二〇五
大正六年	七四二、九八五	三、六四六、五二九	〇・二〇四
大正一二年	七七五、三九九	三、九二〇、〇一八	〇・一九八

二 帝國領土内各地の人口一人當耕地面積

地方	耕地面積	總人口	人口一人當耕地面積
臺灣	七七五、三九九 ^甲	三、九七六、〇九八	〇・一九八 ^甲
内地	五、二三六、三九八 ^甲	五五、一六八、〇〇〇	〇・〇九五 ^甲
北海道	八五三、一三四	二、七一六、六〇〇	〇・三二四
樺太	一八、三五三	一四〇、三六一	〇・一三一
朝鮮	四、三二〇、八六〇	一七、八八四、九六三	〇・二四一

備考 人口は臺灣、樺太、朝鮮は大正十二年末現在、内地及北海道は同十二年九月一日現在とす

四、農産物の生産

1 本島農業生産總價額の變遷と現況

年次	生産總價額	指數
明治三五年	五七四〇四、一六七 ^四	一〇〇
明治四〇年	七四、四〇七、四四三	一三〇
大正元年	九二、七三四、六〇三	一六一
大正六年	一三〇、六三七、〇一七	二二七
大正一二年	一九二、九三九、四一六	三三六

□ 本島各産業別生産總價額

種別	生産價額	百分比例
農産	一九二、九四 ^四	四一
水産	一、四二七	三
林産	一、二一八	三
鑛産	一、二九二	三
工業	二二、六九四	五〇
計	四六、九二五	一〇〇

備考 一、大正十二年の事實とす

二、工業中には砂糖、酒精、再製茶、精米其他各種農産加工製造品等をも含む

八 本島各農產物生産數量と價額

A 普通農作物

種別	生産數量	生産價額	産地單價
米 (玄米)	四八六〇七石	八五八三三〇〇圓	一石 一七四三
甘藷	一六四八三〇六石	一五五五〇八五	百斤 〇九五
大豆	四七九石	七七一七	一石 一四九
其他の豆類	四〇〇石	三〇〇〇〇	同 一〇〇〇
小麥	一五八〇石	二四三三〇	同 一五〇
粟	一五三三石	一六八七一	同 一〇〇
黍	三〇〇石	三〇〇〇〇	同 一〇〇〇
大麥	五七九石	四五六七	同 七九
計	101107石	101107圓	

B 特用農作物

種別	生産數量	生産價額	産地單價
甘蔗	六三三六八八石	三三三三三〇〇	千斤 四八六
粗製茶	三三三三三〇石	六三二九九	百斤 一九九
落花生	三三三三三〇石	一七三三三三	百斤 四九
煙草	二七二五五五石	八四七六	同 三〇五
苧麻	一六四三三石	六三三三三	同 三八五
苧麻	五五七四四石	五三三四	同 九六
香麻	一三三三三三石	二四六〇六	百斤 一八七
胡麻	三三三三三石	三三三三三	百斤 八六
泥藍	三九一四九石	一三三八三	同 六六
苧藍	二二七二四石	一〇五四三	同 四六
苧藍	二八〇〇〇石	三三三三	同 三六
大甲	三三三三石	三三三三	一石 一八四
菜種	七四六石	三三三	百斤 三三
鳳梨	二七九〇石	一八三	同 一五
計	101107石	101107圓	

種別	生産數量	生産價額	産地	單價
豚	八七五頭	三三〇〇七	一	〇七
鶏	四三九頭	一三三〇	一	〇三
水	八五頭	一三〇〇	一	〇五
鶯	六九頭	一〇〇〇	一	〇五
牛	三三頭	一八三	一	〇五
山	一六六頭	三三〇	一	〇二
雜	五〇頭	一五九	一	〇三
鹿	一〇頭	一〇〇	一	一〇
七	一〇頭	一〇〇	一	一〇
緬	一〇頭	一〇〇	一	一〇
洋	一〇頭	一〇〇	一	一〇
印	一〇頭	一〇〇	一	一〇
馬	一〇頭	一〇〇	一	一〇
合	一五五	一三三〇	同	一〇

備考
大正十二年の事實とす

種別	生産數量	生産價額	産地	單價
芋	一八三六石	六九三〇	同	三七
龍	一〇三六石	六六三六	同	六四
鳳	六八三石	三九一五	同	五七
桶	二九四石	一四七〇	同	五〇
檳	五七四石	二八七〇	同	五〇
檳	七五七石	三七八五	同	五〇
李	七〇五石	三五二五	同	五〇
斗	三三三石	一六六五	同	五〇
木	三三三石	一六六五	同	五〇
文	三三三石	一六六五	同	五〇
柿	三三三石	一六六五	同	五〇
其	三三三石	一六六五	同	五〇
雪	三三三石	一六六五	同	五〇
桃	三三三石	一六六五	同	五〇
白	三三三石	一六六五	同	五〇
蔬	三三三石	一六六五	同	五〇
合	一七〇	一〇〇〇	同	六〇

C 園藝作物

二 帝國領土内各地の主要農産物單位面積當收量

作物	臺灣		内地		朝鮮	
	第一期作	第二期作	第一期作	第二期作	第一期作	第二期作
水稻	同	同	同	同	同	同
陸稻	同	同	同	同	同	同
甘藷	同	同	同	同	同	同
大麥	同	同	同	同	同	同
小麥	同	同	同	同	同	同
粟	同	同	同	同	同	同
落花生	同	同	同	同	同	同
胡麻	同	同	同	同	同	同
苧麻	同	同	同	同	同	同
荳蔻	同	同	同	同	同	同
煙草	同	同	同	同	同	同

備考 一、臺灣及朝鮮の分は自大正八年至同十二年の五箇年平均なり
 二、内地の分中、水稻、陸稻、大麥、小麥以外は自大正七年至同十一年の五箇年平均とす

本島主要農産物最多收量

作物	大正十一年		大正十二年	
	甲當收量	産地	甲當收量	産地
水稻	第一期作	同	同	同
	第二期作	同	同	同
陸稻(第一期作)	同	同	同	同
	同	同	同	同
甘藷	同	同	同	同
	同	同	同	同
胡麻	同	同	同	同
	同	同	同	同
粟	同	同	同	同
	同	同	同	同
落花生	同	同	同	同
	同	同	同	同

備考 本表は各州報告書到達せる分の中より利用掲記せるものなり

本島主要農産物産地價格の變遷と現況

年次	支米(一石)		甘藷(百斤)		大麥(一石)		小麥(一石)		落花生(一石)	
	單價	指數	單價	指數	單價	指數	單價	指數	單價	指數
明治三五年	770	100	0.255	100	400	100	755	100	352	100
明治四〇年	1026	152	0.255	100	650	161	1050	138	425	118
大正元年	395	195	0.204	93	400	99	1037	133	364	133
大正六年	340	187	0.25	126	545	135	326	160	375	192
大正一二年	730	246	0.26	260	760	197	1550	204	490	140

年次	甘蔗(千斤)		茶(百斤)		苧麻(百斤)		黄麻(百斤)	
	單價	指數	單價	指數	單價	指數	單價	指數
明治三五年	3300	100	240	100	250	100	400	100
明治四〇年	3300	144	295	136	275	119	533	134
大正元年	3500	115	310	139	345	164	535	119
大正六年	3000	145	230	133	370	219	695	161
大正一二年	4600	231	395	205	550	238	990	233

年次	烟草(百斤)		烟草(百斤)		胡椒(一石)		苧(百斤)	
	單價	指數	單價	指數	單價	指數	單價	指數
明治三五年	三三三	一〇〇	三六三	一〇〇	七五五	一〇〇	一	一
明治四〇年	三四四	九八	三九五	七九	二四五	一五〇	一	一
大正元年	三五四	一〇三	三四五	一〇二	四〇四	一八四	三〇	一〇〇
大正六年	三四七	九八	三六七	九八	三九六	二二〇	三三	八六
大正一二年	四三〇	一九三	三九〇	二二四	六〇〇	三三七	三七〇	一一六

五、農産物並に同加工品の貿易

イ 農産物貿易額の變遷と現況

種別	大正元年		大正十二年	
	輸出額	金額	輸出額	金額
輸出額	六五二、六九八	八〇六、七一九	一一四	一〇〇
輸入額	一、五一、九一一	五、三六〇、九七四	三五五	一〇〇
移出額	一〇、九五七、四九一	三三、二六七、九二八	三〇四	一〇〇
移入額	二、二六〇、三二四	三、三〇二、六六六	一四六	一〇〇

三三

農産加工品貿易の變遷と現況

種別	大正元年		大正十二年	
	金額	割合	金額	割合
輸出額	八、八七五、四九九	100	一四、六八二、六八九	165
輸入額	六、五五六、〇六四	74	一五、九七七、六六二	184
移出額	三〇、一二六、四二八	345	一一六、六〇三、七六九	387
移入額	八、五七五、九一五	97	一一、六七〇、九〇三	136

本島主要農産物並同加工品輸移出数量と價額

主要農産物並同加工品輸移出数量及價額

種別	數量	價額
茶	一六、四二二、九一	一〇、〇〇七、六二五
砂糖	一六、〇九六、二二五	二、二四一、〇八七
芋麻	九一八、〇八七	三六四、五九八
乾龍眼	三、七七一、六〇七	三〇七、九九七
乾筍	四六三、五八〇	一七四、六七六

備考 一、品目を掲記せるもの、他に米、落花生、蜜柑、胡麻、切乾薯、黄麻、苧蕉、豚、大豆、胡麻、鳳梨、果實類雜語、煙草、獸皮毛、獸骨等其他十數種あるも之を省く

二、大正十二年の事實なり以下同斷

農産物並同加工品輸入数量及價額

種別	數量	價額
砂糖	二九、六〇二、九二一	四、四四四、六四九
大豆	二〇七、三三三	二、三五一、三九四
蘆	二、五七五、九九九	一、八八〇、四四六
麥	六八、四五〇	九六七、六〇〇
麻	四、五六一、七七七	七一四、二一〇
煉乳	八五、六二九	四二四、三八〇

備考 品目は掲記せるもの、他、大麥、小麥粉、葉煙草、米、綿綿、種苗類、綠豆、蠶豆、胡麻、燕菜類、鹽漬大根、麵類、ハム、ベーコン、コンデンスミルク、洋酒類、西瓜種子、皮革、角、果實類其他數十種あるものを省く

主要農産物並同加工品移出数量及價額

種別	數量	價額
砂糖	六二七、〇七一、〇二〇	一一一、八二二、一一八
米	一、二七四、四五七	二二、六三六、九一八
苧	一二五、〇八〇、七二〇	八、二八〇、四一八
酒精	六、一一一、六一〇	三、〇〇五、四四二
鳳梨罐詰	二七九、四四二	九二五、三六九

備考 品目は掲記せるもの、他に切乾薯、落花生、茶、苧麻、黃麻、蜜柑、鳳梨、シヤボン及文旦、乾筍、茶、煙草、シサルヘンフ其他十數種あるものを省く

二 主要農産物並同加工品移入数量及價額

種別	數量	價額
米	七三、四〇二 _石	一、九七七、五八〇 _円
小麦粉	一五、三三四、六六五 _斤	一、五五五、〇〇〇
砂糖	二、八三一、四七三 _斤	八一九、五三三
蔬菜類と玉葱	—	六五五、五六三
麥	一六、一六七 _石	二五二、四二二

備考 品目は掲記せるもの、他に豚、大豆、小豆其他の豆類、種苗類、切乾大根、澤庵、蔬菜類、果實類、梅干、茶、麵類、味噌、醬油、鳥獸肉、獸脂、カンニ、蕨、黄麻並其他十數種あるものを含む

六、農家經濟狀態

1 本島農家々族一人當家計費年額

農家種別	多	並	少
米作農	二〇〇—二六〇 _円	一二〇—一五〇 _円	五〇—一〇〇 _円
蔗作農	一五〇—一七〇	一〇〇—一三〇	六〇—九〇
茶作農	一一〇—一五〇	七〇—九〇	五〇—六〇
雜作農	一〇〇—一四〇	七〇—九〇	四〇—五〇

備考 本表は大正七、八、九年に自然的環境經濟的地位並家族普通なる地方の中等農家百二十四戸に付て調査したる農家經濟調査に據れり

本島農家一人當食糧消費額

種別	一箇年	一日
米作農家	七九・八九八	二一・九〇五
畑作農家	七五・三八五	二〇・八五九
茶作農家	六二・五四二	一七・一三五

備考 本表は大正十一年二月より四月に亘る期間内に於て農家の食事最も平常なる滿十日間
 を選ひ全島四十二戸の中等農家に付て調査したる農家食糧消費調査に據れり

本島農家負債別割合

全く負債なき者	三六	%
負債を有するも年々順調に償還しつゝある者	二七	%
負債に増減なき者	二五	%
負債額年々増加しつゝある者	一三	%
—————		100
		%

備考 本表は大正十一年に行ひたる農産物供給金融調査に據れり

大正十四年五月十三日印刷
大正十四年五月十六日發行

臺灣總督府殖產局

臺北市新起町一丁目十番地

印刷人 加 藤 豐 吉

臺北市京町一丁目四十三番地

印刷所 小塚本店印刷工場

